

KPスリット〈環境保全型護岸ブロック〉



●共通の特長

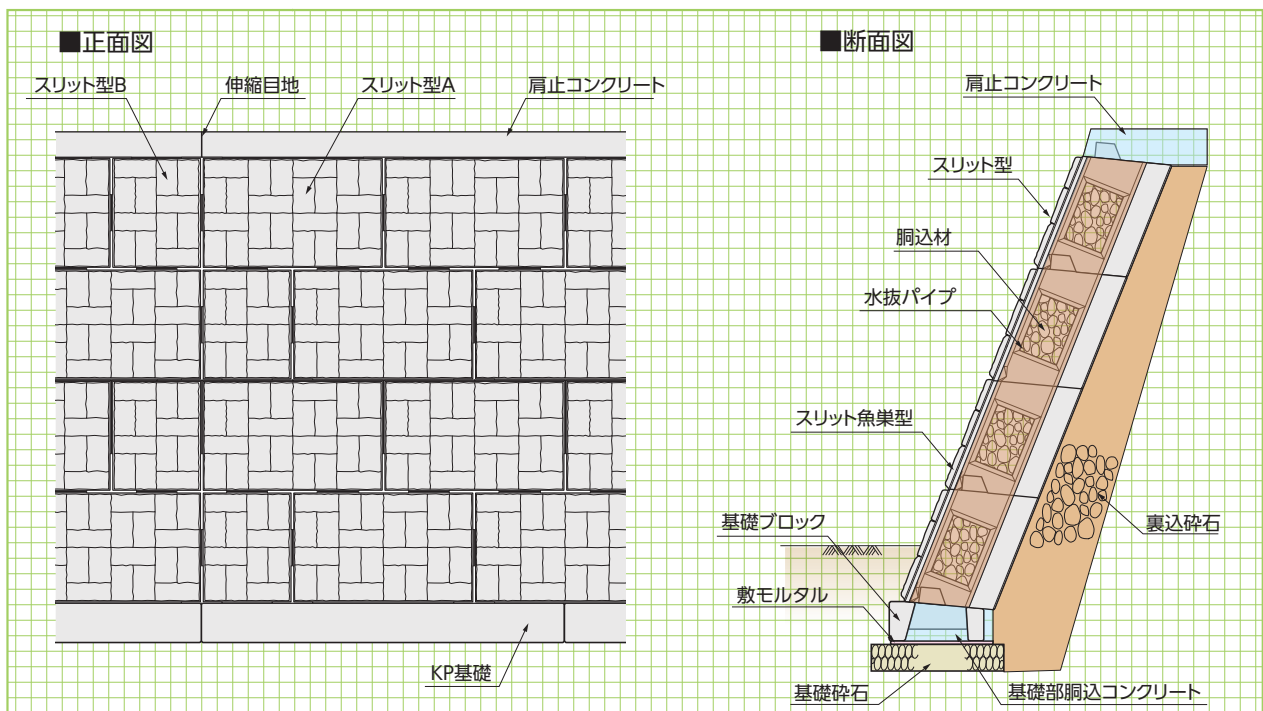
1. 大型積みブロックの上部に設けた突起は、転倒防止持ちと自立安定させる機能を持ち、上段ブロックと横方向に噛み合う構造となっているので、施工時ブロックを所定の位置に簡単に設置でき又、自立式ブロックゆえに施工が安全かつスムーズに行えます。
2. KP基礎ブロックは本体の大型ブロックを敷設する際、ブロック上の突起が作用して壁面勾配を維持する機能を有し、大幅な工期の短縮と省力化が図れます。
3. 護岸の勾配(1:0.3~1:0.5)に対応したKP基礎ブロック(3分用~5分用)を敷設することにより、計画壁面勾配が確保できます。
4. 大型積みブロックの胴込め材には碎石・クラッシャーラン等を用いて充填し、植物や昆虫類の生育・生息場所として自然環境に配慮した環境保全型護岸です。

●スリット型の特長

1. 大型積みブロック(1.0m²/個)の前面にスリット部を設けることにより、スリット部の空隙部(18mm)に土砂が詰まって植物(雑草)が育成する植生機能を持たせた、環境保全に適合した護岸ブロックです。
2. ブロックの表面に擬岩模様を施して陰影を構成し、自然との調和を図り景観に配慮しました。
3. 下段ブロックの中詰め材に割栗石を使用することにより、魚類や昆虫類の生息空間と植物が生育する植生域とで生態系に配慮した環境が創造できます。

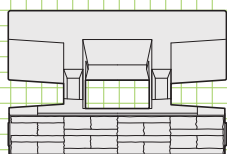


標準施工図

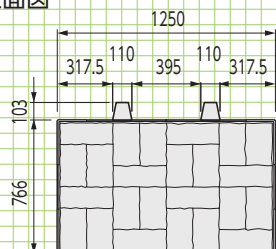


KPスリットA

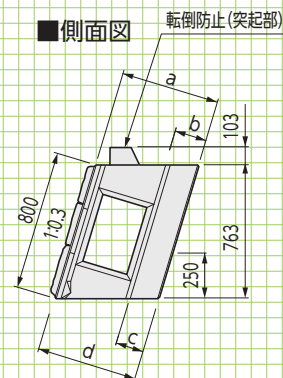
■平面図



■正面図

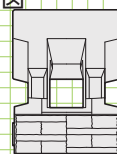


■側面図

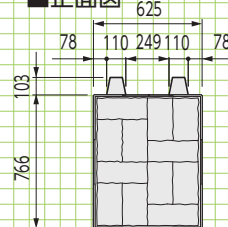


KPスリットB

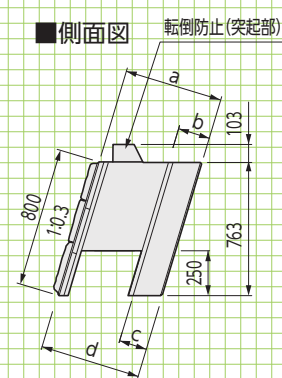
■平面図



■正面図



■側面図



基本形状図
I型
形状・寸法
重量表

擁壁類

管渠類

側溝類

道路関連

河川関連

貯水槽関連

その他

KP基礎

形状・寸法
重量表

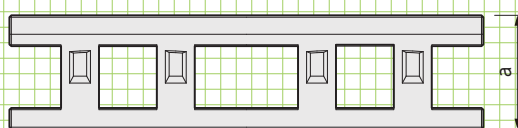
景観関連

■寸法・重量表

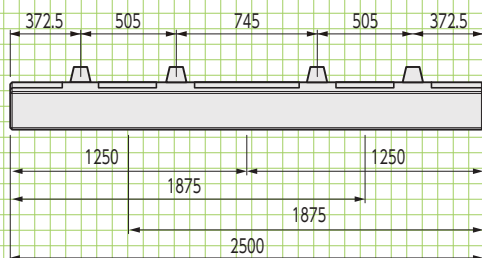
呼 称 (呼び寸法)	寸 法(mm)					胴込量 (m ³)	参考重量 (kg)
	a	b	c	d	e		
スリット型 500A	522	87	57	522	543	0.320	484
スリット型 500B	522	87	57	522	543	0.131	345
スリット型 650A	650	215	185	650	677	0.320	778
スリット型 650B	650	215	185	650	677	0.131	454



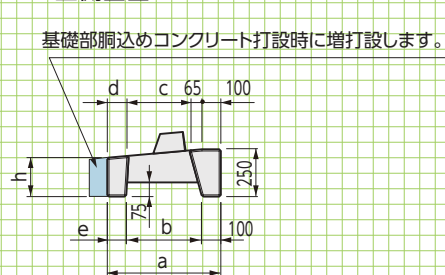
■平面図



■正面図



■側面図



基礎部胴込めコンクリート打設時に増打設します。

※KPブロックの基礎を使用します。

寸法・重量表

呼 称		寸 法(mm)						胴込量 (m ³)	参考重量 (kg)
呼び寸法	勾配	a	b	c	d	e	h		
500	1:0.3	650	450	370	115	100	250	0.206	482
	1:0.4	650	450	371	114	100	201	0.191	439
	1:0.5	650	400	373	162	150	154	0.157	442